

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Jffヴォスコーレ		
○保護者評価実施期間	R6年 5月 1日 ～ R6年 5月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R6年 5月 1日 ～ R6年 5月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 6月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動が利用者さまの自信に繋がっている、と保護者さまからの声を頂いている。	・日々チャレンジしてもらえようポジティブな関わり合いや声掛けをしている。	・日々の活動内容（フットサル）が固定化して飽きがないよう工夫していく。
2	・他の事業所に通っている曜日もJffに変えてほしいと言われるほど楽しく過ごしている、という保護者さまからのご意見があります。 楽しめる空間づくりができていると感じています。	・長期休暇中の企画の発案。利用者さまが楽しめる企画を職員で話し合い作っている。	・フットサルだけではなく、楽しい企画のアイデアを出せるよう、職員で話合いの場を多く作る。
3	・保護者さまから「説明が丁寧」、「苦情は一切ありません」といったご意見を頂いています。	・利用者さまの様子を伝える際や電話対応等、細かく丁寧に するよう職員は意識をしている。	・満足せず継続していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・長期休暇中で人が多い日は、少し事業所内が狭く感じる ことがある。		・遊ぶものや遊ぶ場所を分散させ、手狭に感じるこ のないように事業所内の人の密度をコントロールしていく。
2	・障害のない方々と関わる機会が少ない。	・普段の活動がフットサル活動で、外部の人間との接触が ほばない。	・イベントやお出かけて職員以外との関わり合いを増やして いけるようにしていく。
3			